

平成22年度診療報酬改定 現場の産婦人科医師は どう評価したか？

日本産婦人科医会医療保険部
アンケート調査結果より

平成22年診療報酬点数改定の基本方針 (2つの重点課題と4つの視点から)

- 重点課題1 救急、産科、小児科、外科等の医療の再建
重点課題2 病院勤務医の負担の軽減(医療従事者の増員に努める医療機関への支援)

- I 充実が求められる領域を適切に評価している視点
- II 患者から見て分かりやすく納得でき、安心、安全で、生活の質にも配慮した医療を実現させる視点
- III 医療と介護の機能分化と連携の推進等を通じて、質が高く効率的な医療を実現する視点
- IV 効率化余地があると思われる領域を適正化する視点

¹ 後期高齢者医療の診療報酬点数について

1

平成22年度診療報酬改定について

全体改定率 +0.19%(ネット) (10年ぶりにネットでプラス改定)
(700億円)

1 診療報酬改定(本体)

改定率	+1.55%	(5,700億円)
各科改定率		
医科	+1.74%	(4,800億円)
入院	+3.03%	(4,400億円)
外来	+0.31%	(400億円)
歯科	+2.09%	(600億円)
薬剤	+0.52%	(500億円)
調剤	+0.52%	(300億円)

2 薬価改定等

改定率	-1.36%	(-5,000億円)
薬価改定	-1.23%(薬価ベース)	-5.75%)
材料価格改定	-0.13%	

2

アンケート方法

調査期間:平成22年7月29日~8月13日

調査対象:医会会員施設情報から5,466施中823施設を調査対象施設とした。

	分娩取扱いあり(+)	分娩取扱いなし(-)	無記入
診療所	250施設 ⇒ 94施設	100施設 ⇒ 65施設	1施設
病院	200施設 ⇒ 80施設	200施設 ⇒ 24施設	1施設
周産期	73施設 ⇒ 42施設		
無記入	3施設	4施設	
	219施設	93施設	2施設

回答施設数 314施設 38.1%

3

調査対象施設別回答数と割合 調査内容

	回答数	%	総合評価 ハイリスク関係 難易度の高い手術 新生児関係 後発品 勤務医 再診料 外来迅速 5分ルール廃止 地域医療 有床診療所関係 帝王切開関係 微生物 胎児超音波 HPV 明細書
1. 診療所	160	51.0	
2. 病院(200床未満)	61	19.4	
3. 病院(200床以上)	44	14.0	
4. 総合周産期センター	42	13.4	
5. 無記入	7	2.2	
計	314	100.0	

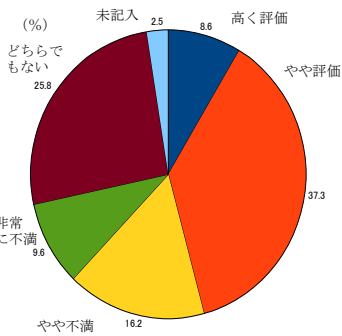
4

救急、産科、小児科、外科等の医療の再建

- 1 地域連携による救急患者の受入れの推進について
 - 救急入院医療の充実に係る評価
 - 地域の連携による救急患者の受入れの評価
- 2 小児や妊産婦を含めた救急患者を受入れる医療機関に対する評価及び新生児等の救急搬送を担う医師の活動の評価について
 - ハイリスク妊産婦の係る医療の更なる評価
 - 新生児集中治療・救急医療の評価
 - 小児急性期救急医療の評価
- 3 急性期後の受け皿としての後方病床・在宅療養の機能強化について
 - NICU入院患者等の後方病床の充実
 - 急性期医療に対する後方病床機能の評価
- 4 手術の適正評価について

5

ハイリスク妊産婦に係る医療のさらなる評価

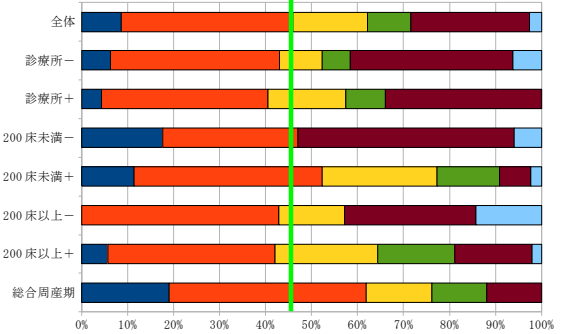


評価する 45.9%
 不満 25.8%
 どちらでもない 25.8%

評価するの意見としては、
 適応拡大と点数アップは
 満足。
 もっと高くてよい。

不満に関しては、
 施設基準が高い。
 大病院の収益のみ。
 ストレスに見合う評価では
 ない。

ハイリスク



ハイリスク妊産婦に係る医療の更なる評価

小児や妊産婦を含めた救急患者を受入れる医療機関に対する
 評価及び新生児等の救急搬送を担う医師の活動の評価について

ハイリスク分娩管理加算の対象拡大と評価の引上げ

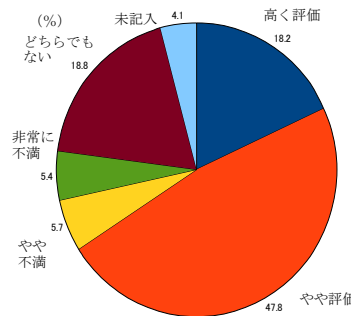
A237 ハイリスク分娩管理加算 3,000点(1日につき) (2,000点)

対象者

- 妊娠22週から32週未満の早産
- 40歳以上の初産婦
- 分娩前のBMIが35以上の初産婦
- 妊娠高血圧症候群重症
- 常位胎盤早期剥離
- 前置胎盤
- 双胎間輸血症候群
- 多胎妊娠 (新設)
- 子宮内胎児発育遅延 (新設)

- 心疾患
- 糖尿病
- 特発性血小板減少性紫斑病
- 白血病
- 血友病
- 出血傾向
- HIV陽性
- 開腹手術(腹腔鏡手術)

ハイリスク分娩管理加算

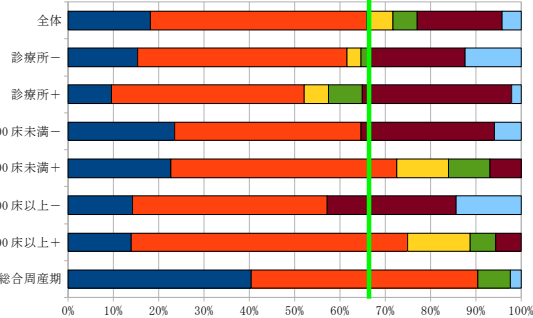


評価する 66.0%
 不満 11.1%
 どちらでもない 18.8%

評価するの意見としては、
 良いこと。
 さらに適応拡大。
 医師に還元されていない。

不満に関しては、
 開業医のメリットはない。
 勤務医のメリットがない。
 大病院の収益のみ。

分娩管理加算



ハイリスク妊産婦に係る医療の更なる評価

小児や妊産婦を含めた救急患者を受入れる医療機関に対する
 評価及び新生児等の救急搬送を担う医師の活動の評価について

A236-2 ハイリスク妊娠管理加算(1日につき) 1,000点

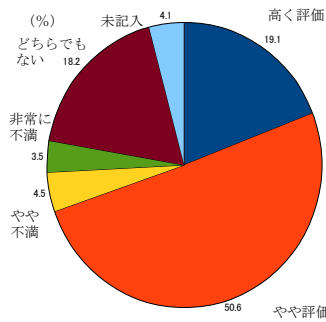
注1 前文略

別に厚生労働大臣が定める患者(略)について、
 ハイリスク妊娠管理加算を行った場合に、
 1入院に限り20日を限度として所定点数に加算する。

対象疾患の拡大

- 多胎妊娠 (新設)
- 子宮内胎児発育遅延 (新設)
- 当該妊娠中に帝王切開以外の開腹手術(腹腔鏡による手術を
 含む。)を行った患者又は行う予定の患者

ハイリスク妊娠管理加算

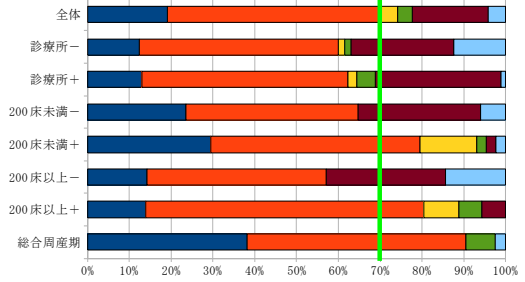


評価する 69.7%
 不満 8.0%
 どちらでもない 18.2%

評価するの意見としては、当然のこと。2週間では少ない。医師に還元されていない。

不満に関しては、開業医のメリットはない。勤務医のメリットがない。大病院の収益のみ。

妊娠管理加算



ハイリスク妊産婦に係る医療の更なる評価

小児や妊産婦を含めた救急患者を受入れる医療機関に対する評価及び新生児等の救急搬送を担う医師の活動の評価について

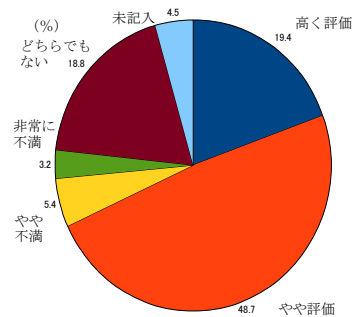
妊産婦緊急搬送入院加算の対象拡大と評価の引上げ

A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算（入院初日）7,000点（5,000点）

対象者

- 救急車等により当該保険医療機関に緊急搬送された妊産婦
 - 医療機関において、他院での入院医療を必要とする異常が認められ、妊娠に係る異常が認められ（前回）当該保険医療機関に緊急搬送された妊産婦
 - 助産所において、他院での入院医療を必要とする異常が疑われ、妊娠に係る異常が認められ（前回）当該保険医療機関に緊急搬送された妊産婦
- 2、3は、妊娠以外の疾患で搬送された場合においても算定可能とされた。

妊産婦緊急搬送加算

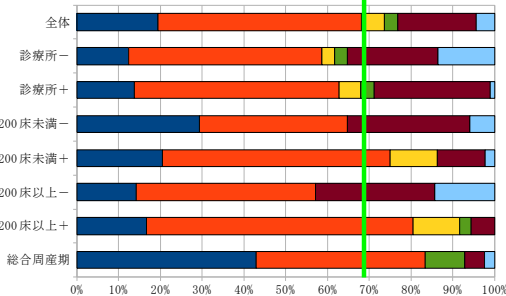


評価する 68.7%
 不満 8.7%
 どちらでもない 18.8%

評価するの意見としては、当然のこと。医師に還元されていない。

不満に関しては、開業医のメリットはない。勤務医のメリットがない。

妊産婦救急搬送加算



ハイリスク妊産婦関係 小括

- ハイリスク妊産婦に係る医療の更なる評価と謳われましたが、これをどのように評価しますか？
- ハイリスク分娩管理加算の適応拡大、増点について、どのように評価しますか？
- ハイリスク妊娠管理加算の適応拡大についてどのように評価しますか？
- 妊産婦緊急搬送加算の適応拡大・増点をどのように評価しますか？

分娩分娩を取扱う病院への配慮であり、各項目とも評価が最も高かったのは総合周産期センターであった。算定できない診療所でも全体の「やや評価」までの領域に近い評価をしていた。

手術の適正評価について

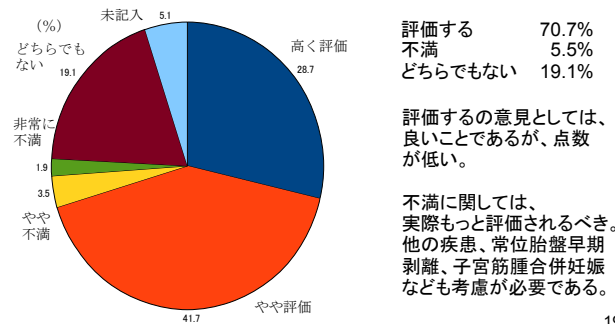
救急、産科、小児科、外科等の医療の再建

- 1 外保連試算を活用した手術料の値上げ
 (1) 評価対象手術: 手術項目数全体(約1,800項目中)の半分程度
 (2) 手術料の引き上げ
 (3) 小児に対する手術評価の引き上げ
- 2 先進医療技術に係る新規手術
 先進医療専門家会議の検討結果
- 3 新規保険収載提案手術の保険導入
 医療技術評価分化部会

前置胎盤帝王切開 (新設)

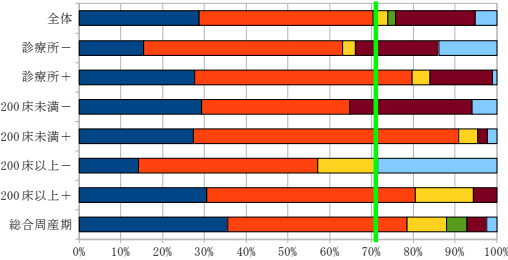
18

前置胎盤帝王切開新設



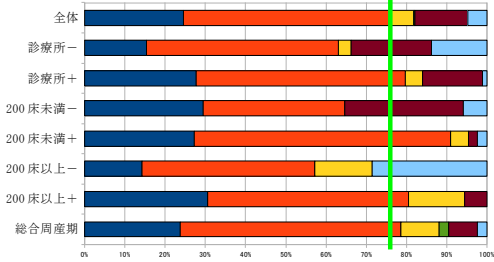
19

前置胎盤帝王切開



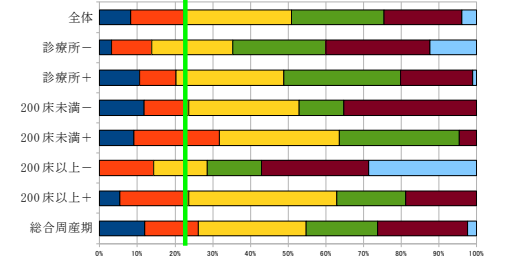
20

帝王切開増点



21

帝王切開点数同点



22

帝王切開手術 小括

- 1 前置胎盤帝王切開手術が新設されましたが、これをどのように評価しますか？
- 2 帝王切開手術の点数が増点されましたが、どのように評価しますか？
- 3 緊急・選択帝王切開の点数が同点数となりましたが、どのように評価しますか？

1、2に関しては、分娩を取扱っている、200床未満の病院、診療所、200床以上の病院、総合周産期センターの順であった。
 3に関しては、全ての施設で評価が低く、緊急手術に対する評価が低い理由として、人員の確保が困難な状況、精神的リスクに対する評価がないなどの意見が多くみられた。

23

手術の適正評価について

救急、産科、小児科、外科等の医療の再建

1 産科手術 9/37 + 前置胎盤帝王切開術(新設)
性腺摘出術(開腹・腹腔鏡)
(停留睾丸・性腺分化異常による摘出)

2 婦人科手術

- (1) 外陰 3/14
- (2) 膣 8/23
- (3) 子宮 17/38
- (4) 付属器 11/17

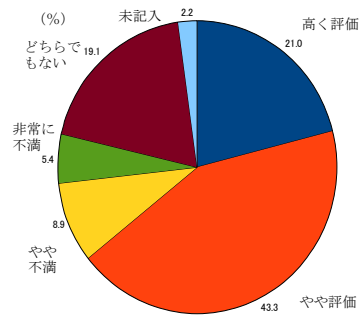
手術医療機器等加算

K931 超音波凝固切開装置等加算 3,000点

胸腔鏡下若しくは腹腔鏡下による手術又は悪性腫瘍に係る手術に当たって、本装置等を使用した場合に算定する。

24

難易度の高い手術



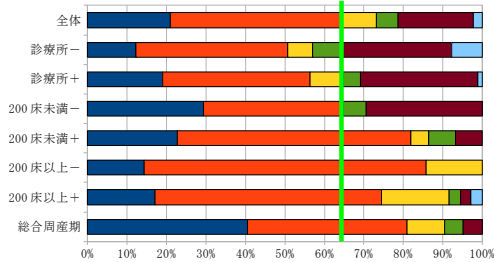
評価する 64.3%
不満 14.3%
どちらでもない 19.1%

評価するの意見としては、良いことであるが、リスク、難易度に応じた評価。

不満に関しては、他科と比較して低くないか。診療所には反映されない。病院の収入が増加するだけ。

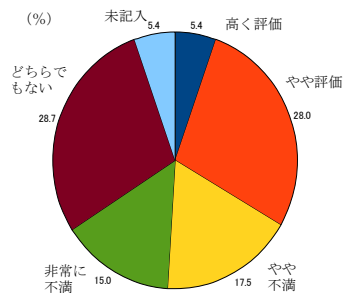
25

手術



26

勤務医の負担軽減



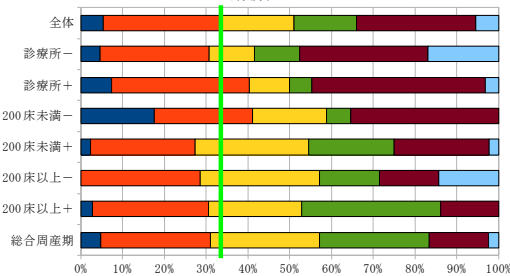
評価する 33.4%
不満 32.5%
どちらでもない 28.7%

評価するの意見としては、良いことである。現場の状況に応じたものを望む。

不満に関しては、2極化になってしまふ。現場にメリットなし。病院の収入が増加するだけ。

27

勤務医



28

手術・勤務医の負担軽減 小括

- 1 難易度の高い手術が重点評価されましたが、これをどう評価しますか？
- 2 勤務医の負担軽減を図る旨の各種項目についてどう評価していますか？

1に関しては、全体として高く評価しているが、手術を行っている病院ではより高く評価している。手術の評価が高くなることは良いことであるが、頻度の少ない手術の点数アップより全体的な底上げを望む意見があった。

2に関しては、評価が3等分されており、実際の病院勤務医達の意見では実感できないとする意見が多い。

29

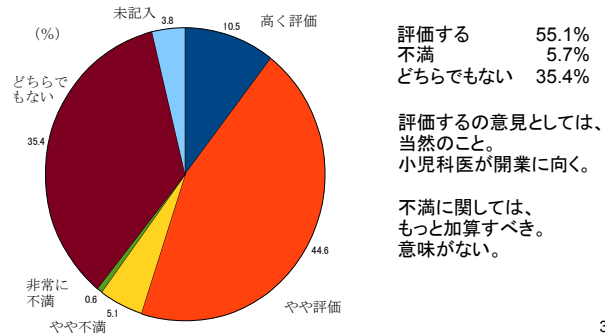
地域の連携による救急患者の受入の評価

地域連携による救急患者の受入れの推進について

A000 初診料	270点	
同一日、別の疾患、2つ目の診療科に限り	135点	
初診料 乳幼児加算	75点 (72点)	
	乳幼児加算	
診療時間以外	85点	200点
休日	250点	365点
深夜	480点	695点
専ら夜間救急医療確保	230点	345点
診療所(夜間・早朝等加算)	50点	
電子化加算(廃止)		

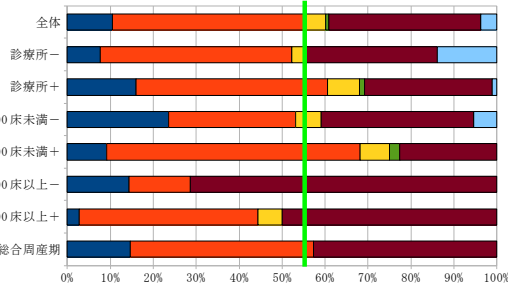
30

初診・再診時乳幼児加算



31

乳幼児加算



32

新生児集中治療・救急医療の評価

小児や妊産婦を含めた救急患者を受入れる医療機関に対する評価及び新生児等の救急搬送を担う医師の活動の評価について

(1) NICU(新生児特定集中治療管理料)について (1日につき)

1 新生児特定集中治療管理料1 10,000点 (8,500点)

2 新生児特定集中治療管理料2 3,000点 (新設)

施設基準

- ・専任の医師が常時、当該医療機関内に勤務していること
- ・新生児特定集中治療管理を行うにふさわしい専用の治療室を有していること

総合周産期特定集中治療室管理料(1日につき)

1 母体・胎児集中治療室管理料 7,000点

2 新生児集中治療室管理料 10,000点 (8,600点)

33

新生児集中治療・救急医療の評価

小児や妊産婦を含めた救急患者を受入れる医療機関に対する評価及び新生児等の救急搬送を担う医師の活動の評価について

(2)救急搬送診療料

救急搬送診療料(1回につき) 1,300点

新生児加算 1,000点 新設

乳幼児加算 500点 増額

34

急性期医療に対する後方病床機能の評価

急性期後の受け皿としての後方病床
・在宅療養の機能強化について

1 NICU入院患者等の後方病床の充実
退院支援の評価、後方支援についての評価の引き上げ。

(1)新生児特定集中治療室退院調整加算 300点(退院時1回)
新設

<算定要件>

当該入院期間中に新生児集中治療室管理料又は総合周産期特定集中治療室管理料(新生児集中治療室管理料の場合)の算定のある患者について、看護師又は社会福祉士が、患者の同意を得て退院支援のための計画を策定し、退院・転院に向けた支援を行った場合に算定する。

<施設基準>

退院調節部門が設置されており、当該部門について専従の看護師又は社会福祉士が1名以上配置されていること。

35

急性期医療に対する後方病床機能の評価

急性期後の受け皿としての後方病床
・在宅療養の機能強化について

(2) 新生児集中回復室入院医療管理料 5,400点(1日につき)
新設

<算定要件>

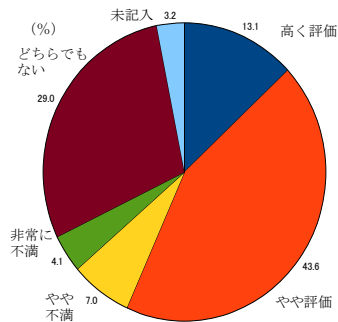
- (1) 高度の先天奇形、低体温等の状態にある新生児について、十分な体制を整えた治療室において医療管理を行った場合に算定する。(従来の新生児入院医療管理料の算定対象と同様)
- (2) NICUを算定した期間と通算して30日間を限度として算定する。ただし、出生時体重が1,000g未満又は1,000g以上1,500g未満の新生児の場合は、それぞれ120日又は90日を限度として算定する。

<施設基準>

- (1) 新生児特定集中治療室管理料を算定している。
- (2) 専任の小児科の常勤医師が1名以上配置されている。
- (3) 常時6対1以上の看護配置であること。

36

新生児関連の点数



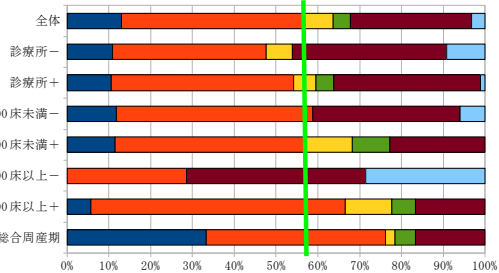
評価する 56.7%
不満 11.1%
どちらでもない 29.0%

評価するの意見としては、
良いことである。

不満に関しては、
安すぎる。
施設基準に適合する医療
機関が少ない。

37

新生児



38

新生児関係 小括

- 1 初・再診料の乳幼児加算の点数増点についてどのように評価しますか？
- 2 新生児関連の点数が評価されましたが、これをどのように評価しますか？

1に関しては、全体として比較的高く評価しているが、産後の新生児を扱う産婦人科医療機関が、診療所や200未満の分娩取扱施設であること、200床以上の病院、周産期センターでは小児科が取扱っている可能性が高い。

2に関しては、周産期センター、200床以上の病院の評価が高かった。

39

地域の連携による救急患者の受入の評価

地域連携による救急患者の受入れの推進について

A001 再診料 69点 (病院60点、診療所71点)

再診料・外来診療料 乳幼児加算 38点 (35点)

	65点	135点
診療時間以外	65点	135点
休日	190点	260点
深夜	420点	590点
専ら夜間救急医療確保	180点	250点

診療所(夜間・早朝等加算) 50点

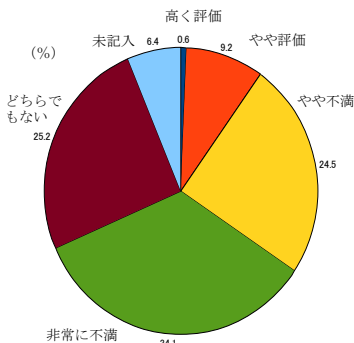
外来管理加算 52点

地域医療貢献加算(診療所) 3点 (新設)

明細書発行体制等加算(診療所) 1点 (新設)

40

再診料

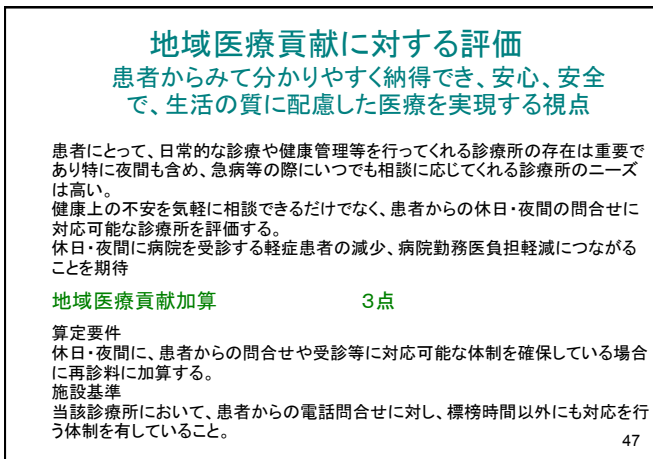
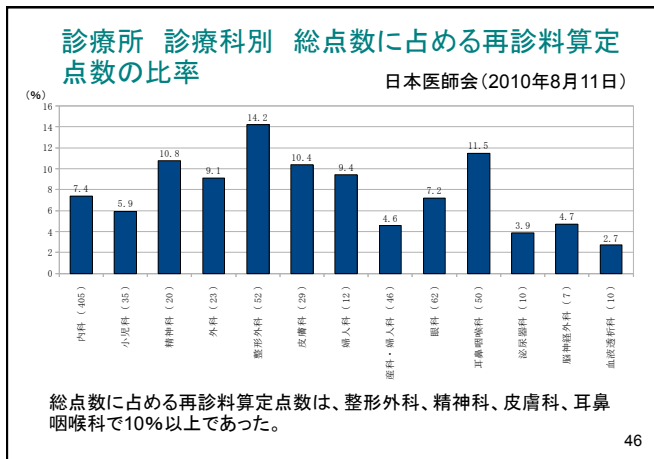
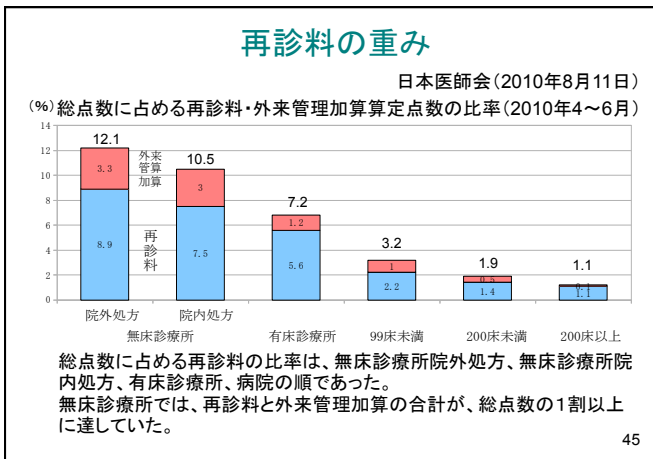
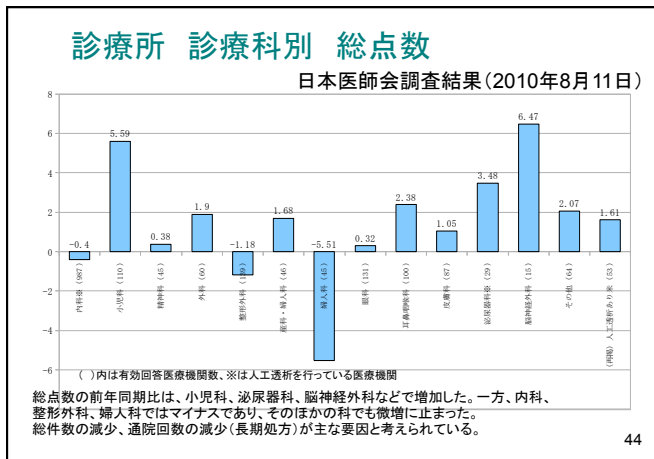
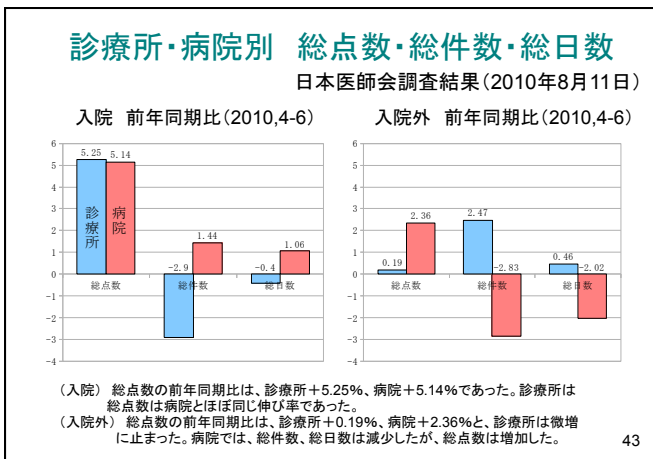
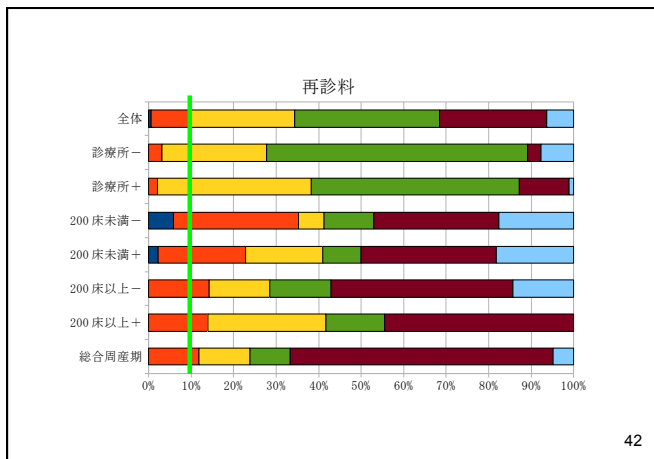


評価する 9.8%
不満 58.6%
どちらでもない 35.2%

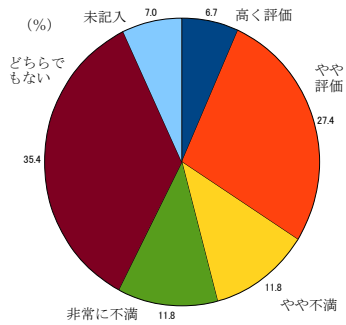
評価するの意見としては、
診療所と病院の差はない
方が良い。

不満に関しては、
合理的な理由が分らない。
医療崩壊に繋がる。
経営が困難になる。

41



地域医療貢献加算

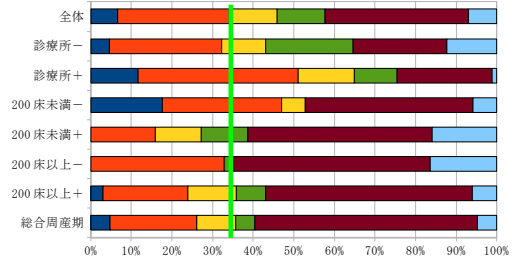


評価する 34.1%
 不満 23.6%
 どちらでもない 35.4%

評価するの意見としては、
 産科診療所は算定容易。
 多少の穴埋めになるかも。

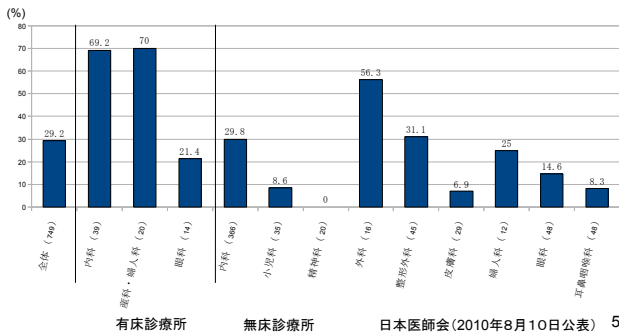
不満に関しては、
 負担のみが多くなる。
 開業医は365日、24時間
 体制です。
 労働力に見合った金額で
 ない。

地域医療貢献加算



診療所 診療科別 地域医療貢献加算の届出状況

2010年6月時点での地域医療貢献加算の届出をしている診療所は、全体で29.2%であり、特に有床診療所で届出比率が高かった。無床診療所では、外科が最も高く、整形外科、内科の順であった。



明細書発行の推進及び処方箋様式等 患者からみて分かりやすく納得でき、安心、安全 で、生活の質に配慮した医療を実現する視点

電子化加算の見直し (電子化加算の廃止)

明細書発行体制加算 1点 (再診療に加算)

算定要件

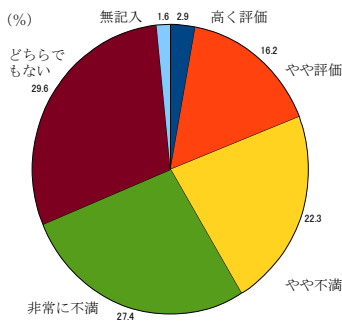
- (1) 診療所であること
- (2) レセプトオンライン請求を行っていること
 ただし、MOなどの電子媒体での請求でも可とする。
- (3) 明細書を無料で発行していること。その旨の院内掲示を行っていること。

3 処方箋様式等の見直し

処方箋及び調剤レセプトに、以下の記載を加えること(経過措置22年9月まで)

- (1) 都道府県番号(都道府県別の2桁の番号)
- (2) 点数票番号(医科は1)
- (3) 医療機関コード(医療機関別の7桁の番号)

明細書発行

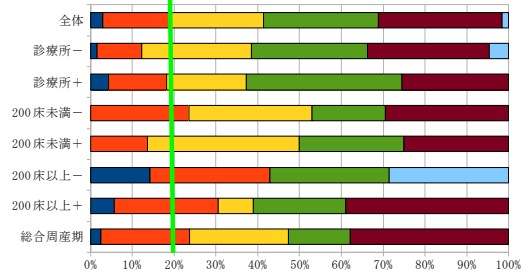


評価する 19.1%
 不満 49.7%
 どちらでもない 29.6%

評価するの意見としては、
 当然。
 受取側の必要性に疑問。

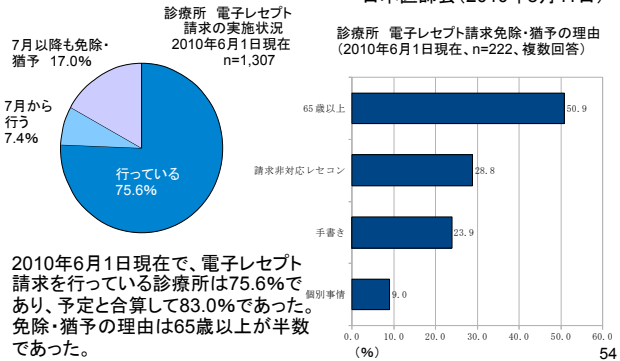
不満に関しては、
 医療側の負担が大きい。
 質問も増え手間もかかる。

明細書発行義務化



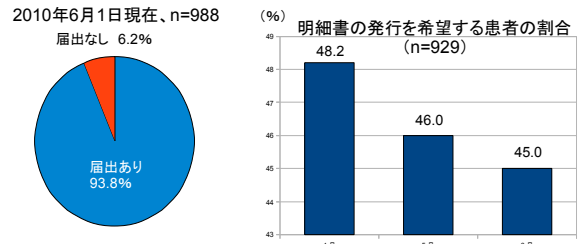
電子レセプトの請求状況

日本医師会 (2010年8月11日)



明細書発行体制等加算の届出状況

日本医師会 (2010年8月11日)



2010年6月1日現在で、電子レセプト請求を行っている診療所の93.8%が、明細書発行等加算の届出を行っていた。明細書発行を希望する患者の割合は、4月以降減少している。

診療所関係(1) 小括

- 再診料の点数が減点されましたが、どのように評価しますか？
- 地域医療貢献加算についてどのように評価しますか？
- 明細書発行体制等加算・義務化についてどのように評価しますか？

1に関しては、全体で「やや評価」以上が10%にも満たない。診療所は減点のため当然評価が低く、病院は増点であったので評価は高くなっている。

2に関しては、診療所で分娩取扱施設が評価は高い、これは産科医療を行っていれば当然とする意見が大多数であった。開業医は24時間勤務！

3に関しては、約2割程度の評価であった。

地域医療を支える有床診療所の評価

病院勤務医の負担の軽減
(医療従事者の増加に勤める医療機関への支援)

A108 有床診療所入院基本料(再編成)

有床診療所入院基本料1(看護職員7人以上)

14日以内	760点
15~30日	590点
31日以上	500点

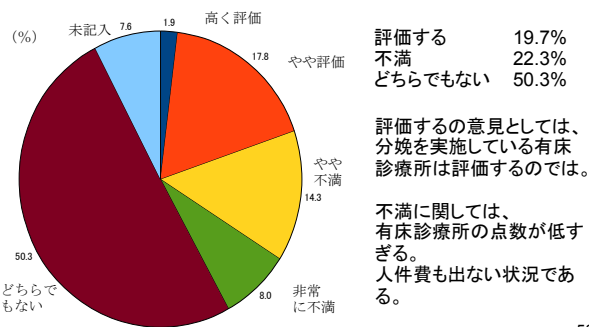
有床診療所入院基本料2(看護職員4~6人以上)

14日以内	680点
15~30日	510点
31日以上	460点

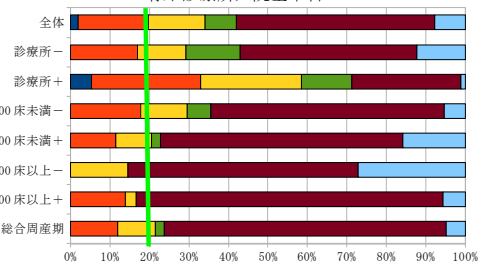
有床診療所入院基本料3(看護職員1~3人以上)

14日以内	500点
15~30日	370点
31日以上	340点

有床診療所入院基本料の運用・点数の改定



有床診療所入院基本料



入院基本料

A108 有床診療所入院基本料(1日につき)

注2 有床診療所一般病床初期加算(1日につき)100点 7日まで

注3 夜間緊急体制確保加算(1日につき) 15点

注4 医師配置加算(1日につき 有床診療所入院基本料1又は2)

イ 医師配置加算1 88点

ロ 医師配置加算2 60点

注5 看護配置加算(1日につき 有床診療所入院基本料1又は2)

イ 看護配置加算1 25点 (10点)

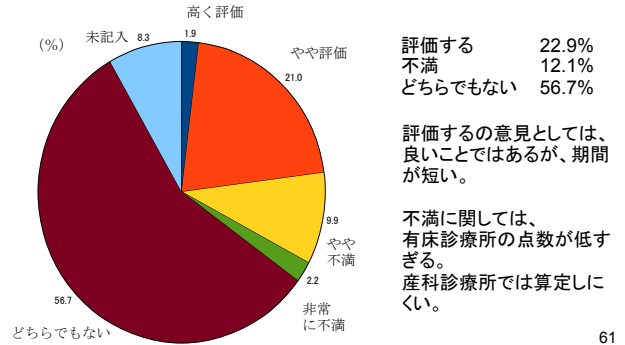
ロ 看護配置加算2 10点 (15点)

ハ 夜間看護配置加算1 80点 (30点)

ニ 夜間看護配置加算2 30点 (50点)

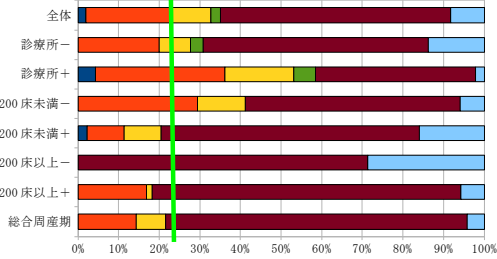
60

有床診療所一般病床初期加算



61

一般病床初期加算



62

地域の連携による救急患者の受入の評価

地域連携による救急患者の受入れの推進について

1. 地域連携夜間・休日診療料の新設

地域の開業医等との連携により、地域における多数の救急患者を夜間・休日に受入るための救急体制を整えている医療機関について、小児における場合と同様の評価を新設する。

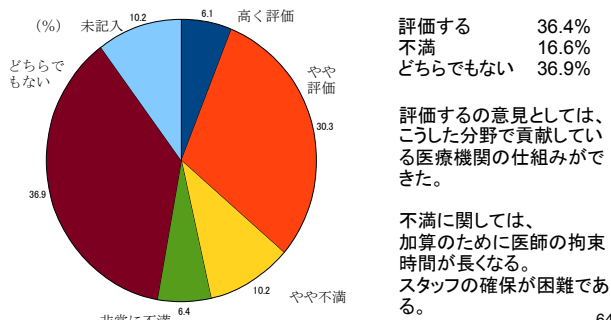
地域連携夜間・休日診療料 100点

施設基準

- ・夜間、休日において救急患者を診療できる体制を有していること
- ・夜間、休日に救急患者を診療する医師(当該医療機関及び近隣の診療所等の保険医療機関を主たる勤務先とするもの)が3名以上いること

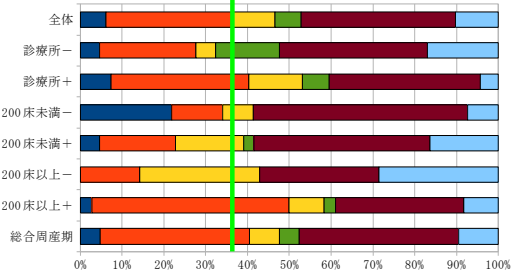
63

地域連携夜間・休日診療加算



64

夜間・休日診療加算



65

診療所関係(2) 小括

- 1 有床診療所入院基本料の運用・点数の改定がありました、これをどのように評価しますか？
 - 2 有床診療所一般病床初期加算についてどのように評価しますか？
 - 3 地域連携夜間・休日診療加算についてどのように評価しますか？
- 1、2に関しては、当然分娩を取扱っている診療所の評価は高いが、経営を考えると、もっと評価して欲しいという意見が多かった。
- 3に関しては、200床以上、医療センターが評価していた。

66

手術以外の医療技術の適正な評価について

充実がめられる領域を適切に評価している視点

D215 超音波検査(記録に要する費用を含む。)

名称の変更に注意

3 心臓超音波検査

二 胎児心エコー法

1,000点 (新設)

届出書添付書類 様式24の3

心臓超音波検査胎児心エコー法の施設基準に係る届出書添付書類

1. 標榜診療科名

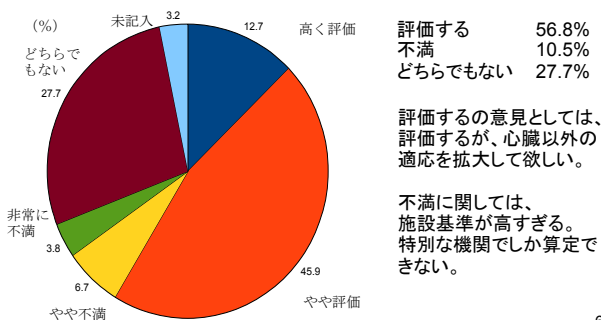
2. 産婦人科、循環器内科、小児科の経験を5年以上有する。
+20例以上の経験を有する。

3. 倫理委員会の設置状況

倫理委員会運営規則等が必要となる。

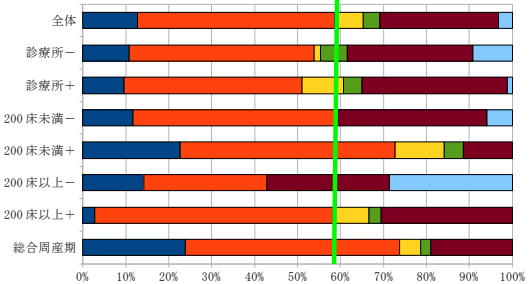
67

胎児心臓超音波新設



68

胎児心臓超音波



69

手術以外の医療技術の適正な評価について

充実がめられる領域を適切に評価している視点

6 HPV核酸同定検査(新設) 360点

注 HPV核酸同定検査については、別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生局長等に届出た保険医療機関において、細胞診によりベセスダ分類がASC-USと判定された患者に対して行った場合に限り算定する。

届出書添付書類 様式22の2

HPV核酸同定検査の施設基準に係る届出添付書類

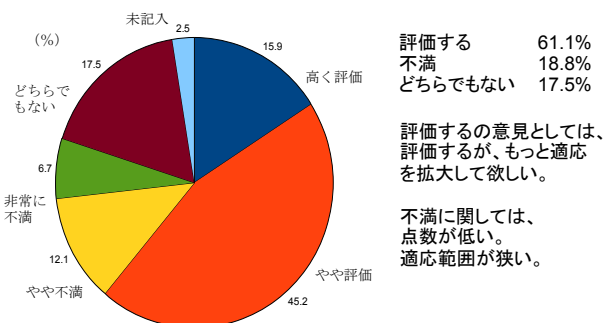
1. 標榜診療科名

2. 産婦人科の経験を5年以上有した常勤の医師の氏名等
勤務状況の分かるもの

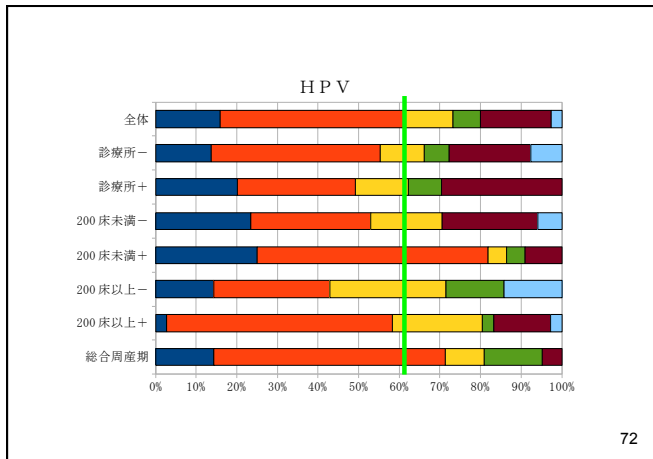
別添2の様式4の両者を添付すること

70

HPV核酸同定検査



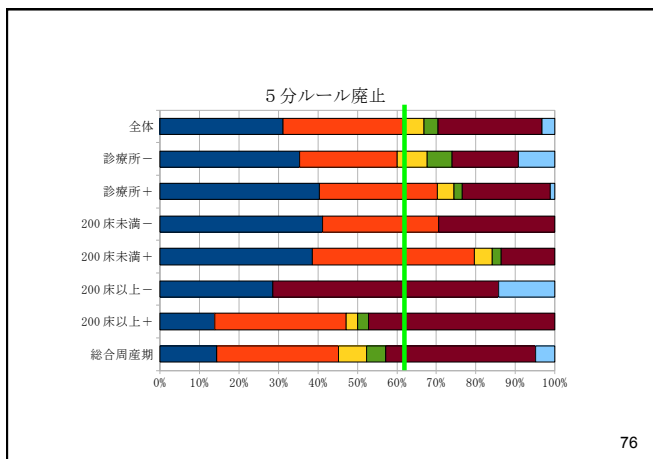
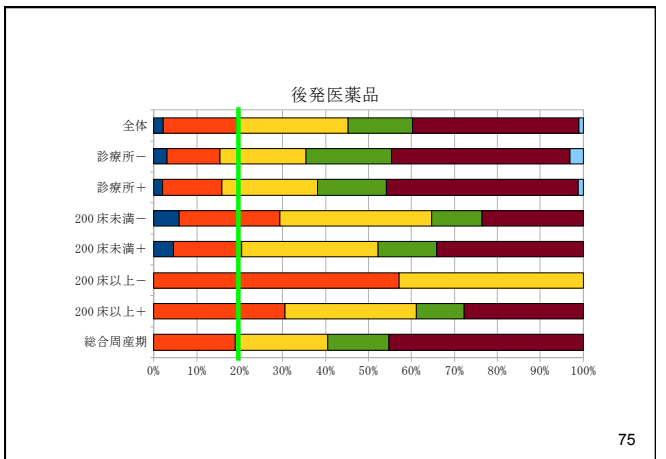
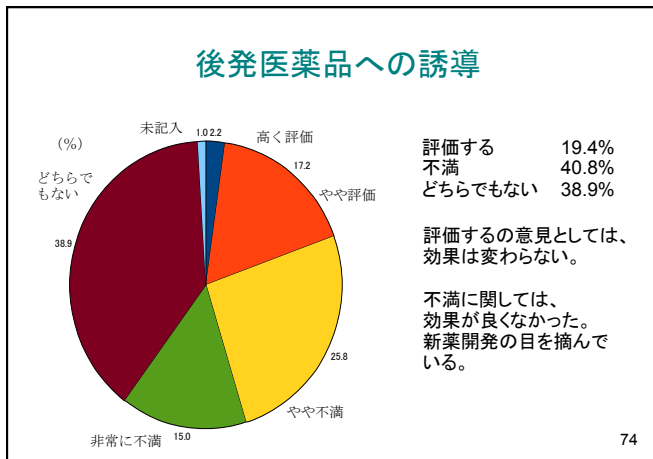
71



処方箋に記載された医薬品の後発医薬品への変更について

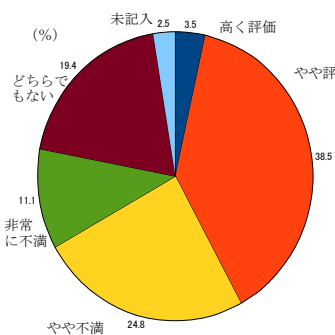
	含有規格が同一の後発医薬品への変更調剤	含有規格が異なる後発医薬品への変更調剤	類似する別剤形の後発医薬品への変更調剤
「変更不可」等の記載なし	可	可	可
「変更不可」等の記載あり	不可	不可	不可
「含有規格変更不可」等の記載あり	可	不可	可
「剤形変更不可」等の記載あり	可	可	不可
「含有規格変更不可」および「剤形変更不可」等の記載あり	可	不可	不可

73



- ### その他 小括
- 1 胎児心臓超音波検査が新設されましたが、これをどのように評価しますか？
 - 2 HPV核酸同定検査が新設されましたが、どのように評価しますか？
 - 3 後発医薬品の処方への誘導が図られていますが、これをどのように評価しますか？
 - 4 外来管理加算の「5分ルール」の廃止についてどのように評価しますか？
- 1に関しては、当然分娩を取扱っている病院、周産期センターの評価は高かった。基準が高いため超音波のみれる開業医もいる。
2に関しては、産科を取扱う医療機関で評価が高かった。
3に関しては、病院ではそちらに誘導すると良いことがある。
4に関しては、当然であるという意見が多かった。
- 77

総合評価は？



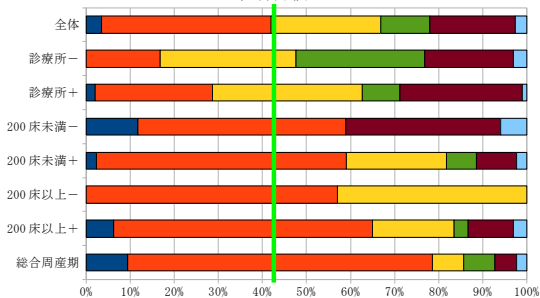
評価する 42.0%
 不満 35.9%
 どちらでもない 19.4%

評価するの意見としては、
 高度医療病院に厚く、
 診療所には薄い。
 中小病院には恩恵が少
 ない。

不満に関しては、
 開業医には厳しい。
 大病院の収益のみ。
 再診料切り下げは大打撃。

78

総合評価



79

まとめ

1. 今回のアンケート調査は回答率は38.4%と低いものであったが、内容を医療機関別に検討してみると素直な結果であった。
2. 予算の配分通り、入院機能を持つ医療機関に対して厚遇され、その分の評価が高い傾向にあった。
3. 分娩を取扱っている診療所では、今回の改定での評価や意見からは影響が少ないものと推定される。
4. 再診料の引き下げは、入院施設を有していない医療機関の大きな収入源(10~20%を占める)を犯すもので、一次医療を担う診療所の再診料を下げるのではなく、病院の再診料を上げるべきであったと推測する。
4. 産婦人科医師がもつ満足度調査では、増額部分であっても、意見を聞いてみると、増額点数の評価根拠をどの程度理解した増額であるのか疑問視するものが多かった。

80

参考: データシート

総合評価

	分娩		%		%		%		%		%		%	計
全体		11	3.5	121	38.5	78	24.8	35	11.1	61	19.4	8	2.5	314
診療所	なし	0	0.0	11	16.9	20	30.8	19	29.2	13	20.0	2	3.1	65
	あり	2	2.1	25	26.6	32	34.0	8	8.5	26	27.7	1	1.1	94
200床未満	なし	2	11.8	8	47.1	0	0.0	0	0.0	6	35.3	1	5.9	17
	あり	1	2.3	25	56.1	10	22.7	3	6.8	4	9.1	1	2.3	44
200床以上	なし	0	0.0	4	57.1	3	42.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7
	あり	2	5.6	19	52.8	6	16.7	1	2.8	7	9.2	1	2.8	36
周産期	あり	4	9.5	29	69.0	3	7.1	3	7.1	2	4.8	1	2.4	42

ハイリスク

	分娩		%		%		%		%		%		%	計
全体		27	8.6	117	37.3	51	16.2	30	9.6	81	25.8	8	2.5	314
診療所	なし	4	6.2	24	36.9	6	9.2	4	6.2	23	35.4	4	6.2	65
	あり	4	4.3	34	36.2	16	17.0	8	8.5	32	34.0	0	0.0	94
200床未満	なし	3	17.6	5	29.4	0	0.0	0	0.0	8	47.1	1	5.9	17
	あり	5	11.4	18	40.9	11	25.0	6	13.6	3	6.8	1	2.3	44
200床以上	なし	0	0.0	3	42.9	1	14.3	0	0.0	2	28.6	1	14.3	7
	あり	2	3.6	13	36.1	8	22.2	6	16.7	6	16.7	1	2.8	36
周産期	あり	8	19.0	18	42.9	6	14.3	5	11.9	5	11.9	0	0.0	42

手術

	分娩		%		%		%		%		%		%	計
全体		66	21	136	43.3	28	8.9	17	5.4	60	19.1	7	2.2	314
診療所	なし	8	12.3	25	38.5	4	6.2	5	7.7	18	27.7	5	7.7	65
	あり	18	19.1	35	37.3	8	8.5	4	4.3	28	29.8	1	1.1	94
200床未満	なし	5	29.4	6	35.3	0	0.0	1	5.9	5	29.4	0	0.0	17
	あり	10	22.7	26	59.1	2	4.5	3	6.8	3	6.8	0	0.0	44
200床以上	なし	1	14.3	5	71.4	1	14.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7
	あり	6	16.7	20	55.6	6	16.7	1	2.8	2	2.6	1	2.8	36
周産期	あり	17	40.5	17	40.5	4	9.5	2	4.8	2	4.8	0	0.0	42

新生児

	分娩		%		%		%		%		%		%	計
全体		41	13.1	137	43.6	22	7.0	13	4.1	91	29.0	10	3.2	314
診療所	なし	7	10.8	24	36.9	4	6.2	0	0.0	24	36.9	6	9.2	65
	あり	10	10.6	41	43.6	5	5.3	4	4.3	33	35.1	1	1.1	94
200床未満	なし	2	11.8	8	47.1	0	0.0	0	0.0	6	35.3	1	5.9	17
	あり	5	11.4	20	45.5	5	11.4	4	9.1	10	22.7	0	0.0	44
200床以上	なし	0	0.0	2	28.6	0	0.0	0	0.0	3	42.9	2	28.6	7
	あり	2	5.6	22	61.1	4	11.1	2	5.6	6	16.7	0	0.0	36
周産期	あり	14	33.3	18	42.9	1	2.4	2	4.8	7	16.7	0	0.0	42

後発品

	分娩		%		%		%		%		%		%	計
全体		7	2.2	54	17.2	81	25.8	47	15.0	122	38.9	3	1.0	314
診療所	なし	2	3.1	8	12.3	13	20.0	13	20.0	27	41.5	2	3.1	65
	あり	2	2.1	13	13.8	21	22.3	15	16.0	42	44.7	1	1.1	94
200床未満	なし	1	5.9	4	23.5	6	35.3	2	11.8	4	23.5	0	0.0	17
	あり	2	4.5	7	15.9	14	31.8	6	13.6	15	34.1	0	0.0	44
200床以上	なし	0	0.0	4	57.1	3	42.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7
	あり	0	0	11	30.6	11	30.6	4	11.1	10	27.8	0	0.0	36
周産期	あり	0	0.0	8	19.0	9	21.4	6	14.3	19	45.2	0	0.0	42

勤務医

	分娩		%		%		%		%		%		%	計
全体		17	5.4	88	28.0	55	17.5	47	15.0	90	28.7	17	5.4	314
診療所	なし	3	4.6	17	6.2	7	10.8	7	10.8	20	30.8	11	16.9	65
	あり	7	7.4	31	33.0	9	9.6	5	5.3	39	41.5	3	3.2	94
200床未満	なし	3	17.6	4	23.5	3	17.6	1	5.9	6	35.3	0	0.0	17
	あり	1	2.3	11	25.0	12	27.3	9	20.5	10	22.7	1	2.3	44
200床以上	なし	0	0.0	2	28.6	2	28.6	1	14.3	1	14.3	1	14.3	7
	あり	1	2.8	10	27.8	8	22.2	12	33.3	5	13.9	0	0.0	36
周産期	あり	2	4.8	11	26.2	11	26.2	11	26.2	6	14.3	3	0.0	42

再診料

	分娩		%		%		%		%		%		%	計
全体		2	0.6	29	9.2	77	24.5	107	34.1	79	25.2	20	6.4	314
診療所	なし	0	0.0	2	3.1	16	24.6	40	61.5	2	3.1	5	7.7	65
	あり	0	0	2	2.1	34	36.2	46	48.9	11	11.7	1	1.1	94
200床未満	なし	1	5.9	5	29.4	1	5.9	2	11.8	5	29.4	3	17.6	17
	あり	1	2.3	9	20.5	8	18.2	4	9.1	14	31.8	8	18.2	44
200床以上	なし	0	0.0	1	14.3	1	14.3	1	14.3	3	42.9	1	14.3	7
	あり	0	0	5	13.9	10	27.8	5	13.9	16	44.4	0	0.0	36
周産期	あり	0	0.0	5	11.9	5	11.9	4	9.5	26	61.9	2	4.8	42

妊娠管理加算

	分娩		%		%		%		%		%		%	計
全体		60	19.1	159	50.6	14	4.5	11	3.5	57	18.2	13	4.1	314
診療所	なし	8	12.3	31	47.7	1	1.5	1	1.5	16	24.6	8	12.3	65
	あり	12	12.8	46	48.9	3	3.2	4	4.3	28	29.8	1	1.1	94
200床未満	なし	4	23.5	7	41.2	0	0.0	0	0.0	5	29.4	1	5.9	17
	あり	13	29.5	22	50.0	6	13.6	1	2.3	1	2.3	1	2.3	44
200床以上	なし	1	14.3	3	42.9	0	0.0	0	0.0	2	28.6	1	14.3	7
	あり	5	13.9	24	66.7	3	8.3	2	5.6	2	5.6	0	0.0	36
周産期	あり	16	38.1	22	52.4	0	0.0	3	7.1	0	0.0	1	2.4	42

分娩管理加算

	分娩		%		%		%		%		%		%	計
全体		57	18.2	150	47.8	18	5.7	17	5.4	59	18.8	13	4.1	314
診療所	なし	10	15.4	30	46.2	2	3.1	1	1.5	14	21.5	8	12.3	65
	あり	9	9.6	40	42.6	5	5.3	7	7.4	31	33.0	2	2.1	94
200床未満	なし	4	23.5	7	41.2	0	0.0	0	0.0	5	29.4	1	5.9	17
	あり	10	22.7	22	50.0	5	11.4	4	9.1	3	6.8	0	0.0	44
200床以上	なし	1	14.3	3	42.9	0	0.0	0	0.0	2	28.6	1	14.3	7
	あり	5	13.9	22	61.1	5	13.9	2	5.6	2	5.6	0	0.0	36
周産期	あり	17	40.5	21	50.0	0	0.0	3	7.1	0	0.0	1	2.4	42

緊急搬送加算

	分娩		%		%		%		%		%		%	計
全体		61	19.4	153	48.7	17	5.4	10	3.2	59	18.8	14	4.5	314
診療所	なし	8	12.3	30	46.2	2	3.1	2	3.1	14	21.5	9	13.8	65
	あり	13	13.8	46	48.9	5	5.3	3	3.2	26	27.7	1	1.1	94
200床未満	なし	5	29.4	6	35.3	0	0.0	0	0.0	5	29.4	1	5.9	17
	あり	9	20.5	24	54.5	5	11.4	0	0.0	5	11.4	1	2.3	44
200床以上	なし	1	14.3	3	42.9	0	0.0	0	0.0	2	28.6	1	14.3	7
	あり	6	16.7	23	63.9	4	11.1	1	2.8	2	5.6	0	0.0	36
周産期	あり	18	42.9	17	40.5	0	0.0	4	9.5	2	4.8	1	2.4	42

5分ルール廃止

	分娩	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	計		
全体	98	31.2	95	30.3	17	5.4	11	3.5	83	26.4	10	3.2	314	
診療所	なし	23	35.4	16	24.6	5	7.7	4	6.2	11	16.9	6	9.2	65
	あり	38	40.4	28	29.8	4	4.3	2	2.1	21	22.3	1	1.1	94
200床未満	なし	7	41.2	5	29.4	0	0.0	0	0.0	5	29.4	0	0.0	17
	あり	17	38.6	18	40.9	2	4.5	1	2.3	6	13.6	0	0.0	44
200床以上	なし	2	28.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	57.1	1	14.3	7
	あり	5	13.9	12	33.3	1	2.8	1	2.8	17	47.2	0	0.0	36
周産期	あり	6	14.3	13	31.0	3	7.1	2	4.8	16	38.1	2	4.8	42

乳児加算

	分娩	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	計		
全体	33	10.5	140	44.6	16	5.1	2	0.6	111	35.4	12	3.8	314	
診療所	なし	5	7.7	29	44.6	2	3.1	0	0.0	20	30.8	9	13.8	65
	あり	15	16	42	44.7	7	7.4	1	1.1	28	29.8	1	1.1	94
200床未満	なし	4	23.5	5	29.4	1	5.9	0	0.0	6	35.3	1	5.9	17
	あり	4	9.1	26	59.1	3	6.8	1	2.3	10	22.7	0	0.0	44
200床以上	なし	1	14.3	1	14.3	0	0.0	0	0.0	5	71.4	0	0.0	7
	あり	1	2.8	15	41.7	2	5.6	0	0.0	18	50.0	0	0.0	36
周産期	あり	2	4.8	19	45.2	1	2.4	0	0.0	19	45.2	1	2.4	42

地域貢献加算

	分娩	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	計		
全体	21	6.7	86	27.4	37	11.8	37	11.8	111	35.4	22	7.0	314	
診療所	なし	3	4.6	18	27.7	7	10.8	14	21.5	15	23.1	8	12.3	65
	あり	11	11.7	37	39.4	13	13.8	10	10.6	22	23.4	1	1.1	94
200床未満	なし	3	17.6	5	29.4	1	5.9	0	0.0	7	41.2	1	5.9	17
	あり	0	0	7	15.9	5	11.4	5	11.4	20	45.5	7	15.9	44
200床以上	なし	0	0.0	2	28.6	0	0.0	1	1.3	3	42.9	1	14.3	7
	あり	1	2.8	7	19.4	4	11.1	5	6.6	17	47.2	2	5.6	36
周産期	あり	2	4.3	9	21.4	4	9.5	2	4.8	23	54.8	2	4.8	42

有床診療所入院料基本料

	分娩	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	計		
全体	6	1.9	56	17.8	45	14.3	25	8.0	158	50.3	24	7.6	314	
診療所	なし	0	0.0	11	16.9	8	12.3	9	13.8	29	44.6	8	12.3	65
	あり	5	5.3	26	27.7	24	25.5	12	12.8	26	27.7	1	1.1	94
200床未満	なし	0	0.0	3	17.6	2	11.8	1	5.9	10	58.8	1	5.9	17
	あり	0	0	5	11.4	4	9.1	1	2.3	27	61.4	7	15.9	44
200床以上	なし	0	0.0	0	0.0	1	14.3	0	0.0	4	57.1	2	28.6	7
	あり	0	0	5	13.9	1	2.8	0	0.0	28	77.8	2	5.6	36
周産期	あり	0	0.0	5	11.9	4	9.5	1	2.4	30	71.4	2	4.8	42

一般病床初期加算

	分娩	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	計		
全体	6	1.9	66	21.0	31	9.9	7	2.2	178	56.7	26	8.3	314	
診療所	なし	0	0.0	13	20.0	5	7.7	2	3.1	36	55.4	9	13.8	65
	あり	4	4.3	30	31.9	16	17.0	5	5.3	37	39.4	2	2.1	94
200床未満	なし	0	0.0	5	29.4	2	11.8	0	0.0	9	52.9	1	5.9	17
	あり	1	2.3	4	9.1	4	9.1	0	0.0	28	63.6	7	15.9	44
200床以上	なし	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	71.4	2	28.6	7
	あり	0	0	6	16.7	1	1.3	0	0.0	27	75.0	2	5.6	36
周産期	あり	0	0.0	6	14.3	3	7.1	0	0.0	31	73.8	2	4.8	42

夜間・休日診療加算

	分娩		%		%		%		%		%		%	計
全体		19	6.1	95	30.3	32	10.2	20	6.4	116	36.9	32	10.2	314
診療所	なし	3	4.6	15	23.1	3	4.6	10	15.4	23	35.4	11	16.9	65
	あり	7	7.4	31	33.0	12	12.8	6	6.4	34	36.2	4	4.3	94
200床未満	なし	3	17.6	5	9.8	1	5.9	0	0.0	7	41.2	1	5.9	17
	あり	2	4.5	9	17.6	7	15.9	1	2.3	18	40.9	7	15.9	44
200床以上	なし	0	0.0	1	14.3	2	28.6	0	0.0	2	28.6	2	28.6	7
	あり	1	2.8	17	47.2	3	8.3	1	2.8	11	30.6	3	8.3	36
周産期	あり	2	4.8	15	35.7	3	7.1	2	4.8	16	38.1	4	9.5	42

前置胎盤帝王切開

	分娩		%		%		%		%		%		%	計
全体		90	28.7	131	41.7	11	3.5	6	1.9	60	19.1	16	5.1	314
診療所	なし	10	15.4	26	40.0	2	3.1	0	0.0	17	26.2	10	15.4	65
	あり	27	28.7	37	39.4	0	0.0	3	3.2	24	25.5	3	3.2	94
200床未満	なし	7	41.2	3	17.6	1	5.9	0	0.0	6	35.3	0	0.0	17
	あり	16	36.4	22	50.0	1	2.3	1	2.3	4	9.1	0	0.0	44
200床以上	なし	1	1.3	3	42.9	0	0.0	0	0.0	1	14.3	2	28.6	7
	あり	12	15.8	18	50.0	3	8.3	0	0.0	3	8.3	0	0.0	36
周産期	あり	15	35.7	18	42.9	9	9.5	2	4.8	2	4.8	1	2.4	42

帝王切開手術

	分娩		%		%		%		%		%		%	計
全体		77	24.5	162	51.6	18	5.7	1	0.3	41	13.1	15	4.8	314
診療所	なし	10	15.4	31	47.7	2	3.1	0	0.0	13	20.0	9	13.8	65
	あり	26	27.7	49	52.1	4	4.3	0	0.0	14	14.9	1	1.1	94
200床未満	なし	5	29.4	6	35.3	0	0.0	0	0.0	5	29.4	1	5.9	17
	あり	12	27.3	28	63.6	2	4.5	0	0.0	1	2.3	1	2.3	44
200床以上	なし	1	14.3	3	42.9	1	14.3	0	0.0	0	0.0	2	28.6	7
	あり	11	30.6	18	50.0	5	13.9	0	0.0	2	5.6	0	0.0	36
周産期	あり	10	23.8	23	54.8	4	9.5	1	2.4	3	7.1	1	2.4	42

緊急・選択帝王切開

	分娩		%		%		%		%		%		%	計
全体		26	8.3	44	14.0	90	28.7	77	24.5	65	20.7	12	3.8	314
診療所	なし	2	3.1	7	10.8	14	21.5	16	24.6	18	27.7	8	12.3	65
	あり	10	10.6	9	9.6	27	28.7	29	30.9	18	19.1	1	1.1	94
200床未満	なし	2	11.8	2	11.8	5	29.4	2	11.8	6	35.3	0	0.0	17
	あり	4	9.1	10	22.7	14	31.8	14	31.8	2	4.5	0	0.0	44
200床以上	なし	0	0.0	1	14.3	1	14.3	1	14.3	2	28.6	2	28.6	7
	あり	2	5.6	7	19.4	15	41.7	7	19.4	5	13.9	0	0.0	36
周産期	あり	5	11.9	6	14.3	12	28.6	8	19.0	10	23.8	1	2.4	42

胎児心臓超音波

	分娩		%		%		%		%		%		%	計
全体		40	12.7	144	45.9	21	6.7	12	3.8	87	27.7	10	3.2	314
診療所	なし	7	10.8	28	43.1	1	1.5	4	6.2	19	29.2	6	9.2	65
	あり	9	9.6	39	41.5	9	9.6	4	4.3	32	34.0	1	1.1	94
200床未満	なし	2	11.8	8	47.1	0	0.0	0	0.0	6	35.3	1	5.9	17
	あり	10	22.7	22	50.0	5	11.4	2	4.5	5	11.4	0	0.0	44
200床以上	なし	1	14.3	2	28.6	0	0.0	0	0.0	2	28.6	2	28.6	7
	あり	1	2.8	20	55.6	3	8.3	1	2.8	11	30.6	0	0.0	36
周産期	あり	10	23.8	21	50.0	2	4.8	1	2.4	8	19.0	0	0.0	42

HPV検査

	分娩		%		%		%		%		%		%	計
全体		50	15.9	142	45.2	38	12.1	21	6.7	55	17.5	8	2.5	314
診療所	なし	9	13.8	27	41.5	7	10.8	4	6.2	13	20.0	5	7.7	65
	あり	17	18.1	34	36.2	11	11.7	7	7.4	25	26.6	0	0.0	94
200床未満	なし	4	23.5	5	29.4	3	17.6	0	0.0	4	23.5	1	5.9	17
	あり	11	25	25	56.8	2	4.5	2	4.5	4	9.1	0	0.0	44
200床以上	なし	1	14.3	2	28.6	2	28.6	1	14.3	0	0.0	1	14.3	7
	あり	1	2.8	20	55.6	8	22.2	1	2.8	5	13.9	1	2.8	36
周産期	あり	6	14.3	24	57.1	4	9.5	6	14.3	2	4.8	0	0.0	42

明細書発行

	分娩		%		%		%		%		%		%	計
全体		9	2.9	51	16.2	70	22.3	86	27.4	93	29.6	5	1.6	314
診療所	なし	1	1.5	7	10.8	17	26.2	18	27.7	19	29.2	3	4.6	65
	あり	4	4.3	13	13.8	18	19.1	35	37.2	24	25.5	0	0.0	94
200床未満	なし	0	0.0	4	23.5	5	29.4	3	17.6	5	29.4	0	0.0	17
	あり	0	0	6	13.6	16	36.4	11	25.0	11	25.0	0	0.0	44
200床以上	なし	1	14.3	2	28.6	0	0.0	2	28.6	0	0.0	2	28.6	7
	あり	2	5.6	9	25.0	3	8.3	8	22.2	14	38.9	0	0.0	36
周産期	あり	1	2.4	9	21.4	10	23.8	6	14.3	16	38.1	0	0.0	42